

# 足跡をたどる

画家 宮本三郎の生涯

開館時間 9時～17時（入館は16時半まで）  
休館日 月曜日（10月10日を除く）、  
10月11日、11月4日、11月24日

入館料無料

2022年 10月8日（土）～ 11月27日（日）



宮本三郎《婦女三容》1935年、当館蔵

小松市立

宮本三郎ふるさと館

〒923-0982 / 石川県小松市松崎町16-1  
TEL0761-43-3032

[www.city.komatsu.lg.jp/kanko\\_bunka/4/1/index.html](http://www.city.komatsu.lg.jp/kanko_bunka/4/1/index.html)

※コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください



関連行事

- 新・美術館散歩：11月5日（土）  
・市内の美術館を巡るバスツアー（事前申込）
- いしかわ文化の日：10月16日（日）  
・市内の美術館・博物館は入館無料  
・芦城公園周辺施設連携事業  
「OneDayコンサート音さんぽ」同時開催

交通のご案内

- 北陸自動車道小松 I.Cより車で12分
- 小松空港よりタクシーで10分
- 宮本三郎美術館より車で10分
- ※駐車場は、松崎町公民館（ふるさと館前）の駐車場をご利用ください

# 足跡をたどる

## 画家 宮本三郎の生涯

宮本三郎は、1905年石川県小松市松崎町に生まれました。17歳で上京し、川端画学校洋画部で研鑽を積みます。戦時中は従軍画家として中国・東南アジアへと赴き、終戦間際に石川県に疎開しました。戦後は美術団体二紀会の創設に加わり、東京都世田谷区奥沢のアトリエを拠点に活動しました。宮本は写実の基礎を大事にしながら、戦前・戦中・戦後と激動する社会の中で、時代に合わせて作風を変えていきます。生涯をとおして人物を主題に描き続け、晩年は、画家自身の情感や生命の躍動を裸婦や動植物に託して、官能的な絵画世界を創り上げました。

本展では、戦前の代表作《婦女三容》をはじめ、初期から晩年までの作品とともに、宮本三郎の足跡をたどります。



### 関連行事「新・美術館散歩」（先着順）

宮本三郎館・ふるさと館・本陣記念美術館「町田久美展」をバスで巡ります。  
 日時：11月5日(土) 13:30～16:30 参加費：500円 定員：20名  
 事前申込：10月11日(火)～23日(日) 宮本三郎美術館まで (☎0761-20-3600)

### 「いしかわ文化の日」10月16日(日)

市内の美術館、博物館は入館無料  
 芦城公園周辺施設連携事業「OneDayコンサート音さんば」

### 同時開催 宮本三郎美術館特別展

会期：2022年10月8日(土)～11月27日(日)

チーム宮本（宮本三郎美術館関係者）のラクガキ、「親子でラクガキ1,000枚プロジェクト」& 「あなたのラクガキ大募集!!」のラクガキが展示室いっぱい並びます

## ラクガキ大決戦!

### 第2弾

チーム宮本 VS 小松の親子

HPはこちら

小松市立 **宮本三郎美術館**  
 〒923-0904 石川県小松市小馬出町5  
 電話：0761-20-3600  
 協力：小澤基弘（画家・埼玉大学教授）

開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）  
 休館日：月曜日(10/10は除く)、10/11、11/4、11/24  
 入館料：一般300(250)円 \*()内は団体料金  
 ※高校生以下無料 ※ミュージアムパス対応  
 ※障がい者手帳等持参者ならびに「ミライロID」  
 アプリ提示者と介助者1名は無料

左より 宮本三郎  
 《兵士》1944年、水彩・紙、当館蔵  
 《霧の朝（柴山湯）》1946年～1947年頃、油彩・キャンパス、当館蔵  
 《百花繚乱》1970年、油彩・キャンパス、当館蔵  
 《更紗の前》1968年、油彩・キャンパス、当館蔵



### 交通のご案内

#### 【宮本三郎ふるさと館】

- 北陸自動車道小松 I.Cより車で12分
  - 小松空港よりタクシーで10分
  - 宮本三郎美術館より車で10分
- ※駐車場は、松崎町公民館(ふるさと館前)の駐車場をご利用ください

#### 【宮本三郎美術館】

- JR小松駅より徒歩15分、タクシー5分
  - 北陸自動車道小松 I.Cより車で10分
  - バス「市役所前」又は「西町」下車、徒歩5分
- ※駐車場は、周辺の市営駐車場をご利用ください

小松市立 **宮本三郎ふるさと館**  
 〒923-0982 石川県小松市松崎町16-1  
 TEL0761-43-3032

【次回企画展のご案内】 2022年12月10日(土)～2023年3月12日(日)  
 ・小松市立宮本三郎美術館「宮本三郎の軌跡」  
 ・小松市立宮本三郎ふるさと館  
 「ちょっとお寄りください ～宮本三郎にまつわるエトセトラ～」